



大地申第16号

第3回パート③

6月29日開催!

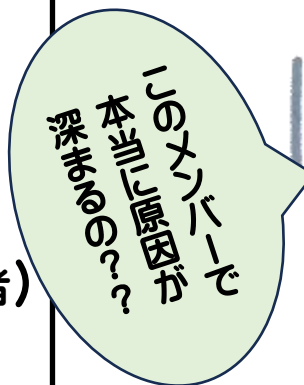
安全・安定輸送を阻害する長期にわたる懲罰的日勤教育と、一部管理者によるパワーハラスメントを是正し、真の原因究明による正常な職場運営を求める申し入れ

事象に対し4M4E手法を用いて原因究明した人が明らかに!

11月13日の原因究明委員会に参加した方

※事象発生11月12日

- ・区 長
- ・○ ○ 副区長(運転士経験無し)
- ・○ ○ 指導副長(運転士経験無し)
- ・○ ○ 指導担当
- (烏山線など未経験※他区からの異動者)
- ・当 該 組 合 員



組: 烏山線は宝積寺駅から烏山駅まで信号機は4本しかない、最高速度は65キロ。事象があった当該の区間は多くの信号と、区間によっては120キロ出せる。長い期間専属で烏山線に乗っていた乗務員であり、経験の無い方が集まって環境の圧倒的違いを理解して「なぜなぜ」で本当に原因を掴んだのか疑問しかない。

組: 明らかに乗務経験がなかったり、指導員も基本は乗務はしていない方が行っている現状を見れば、実作業者の視点が足りていないと言わざるをえない。こういった事が会社と組合で原因や対策に大きな乖離が出ている根拠ではないか?

会: 会社としては足りているとか足りていないはないと考えている。ただ担当する方の経験や考え方により、導き出される主たる原因や対策が異なるということはあると思う。

組: 全員じゃなくても業務を熟知した方が入った方が良いのは間違いない。

会: 4M4Eに熟知した人が入ってなかったという指摘は受け止めていきたい。

原因究明には実作業を熟知した人が不可欠だ!